

新青丸共同利用研究航海報告書

- * 航海番号 KS-23-3 次研究航海
- * 航海名称 (和文) 海底地震・電磁気観測データにもとづく巨大カルデラ噴火を導いたマagma供給系の現状把握
(英文) Understanding of the current magma supply system to the giant caldera eruption, based on data of ocean-bottom seismometer and electromagnetometer
- * 観測海域 (和文) 九州南方薩摩硫黄島周辺海域
(英文) Area around Satsuma Iwo Jima in the southern part of Kyushu
- * 航海期間 令和5年2月11日(土)～令和5年2月18日(土)
- * 出港日時・場所 2月11日14時 和歌山港
- * 入港日時・場所 2月18日10時 横須賀港
- * 寄港期間・場所 なし
- * 研究課題 海底地震・電磁気観測データにもとづく巨大カルデラ噴火を導いたマagma供給系の現状把握
- * 主席研究員(氏名・所属・職名・e-mail アドレス ◎は@)
松野 哲男・神戸大学・准教授・matsuno@port.kobe-u.ac.jp
- * 研究内容, 主調査者(e-mail アドレス), 観測項目
 1. 広帯域海底地震計(BBOBS)のデータ取得・解析, 伊藤亜妃(iaki@jamstec.go.jp), 自己浮上回収(12台)
 2. 海底電位差磁力計(OBEM)のデータ取得・解析, 松野哲男(matsuno@port.kobe-u.ac.jp), 自己浮上回収(8台)
 3. 短周期海底地震計(SPOBS)のデータ取得・解析, 山本揚二郎(yamamotoy@jamstec.go.jp), ハイパードルフィンによる回収(1台)
 4. 航走調査によるデータ取得・解析, 松野哲男(matsuno@port.kobe-u.ac.jp), サブボトムプロファイラ調査・海底地形調査

* 乗船研究者氏名・所属・職名

山本 揚二郎・海洋研究開発機構・副主任研究員
 伊藤 亜妃・海洋研究開発機構・副主任研究員
 杉岡 裕子・神戸大学・教授
 大塚 宏徳・神戸大学・助教
 小畑 拓実・神戸大学・大学院生
 塩原 肇・東京大学・教授
 西條 暁里・日本海洋事業・観測技術員

* 非乗船研究者氏名・所属

島 伸和・神戸大学
 田中 聡・海洋研究開発機構
 小平 秀一・海洋研究開発機構
 藤江 剛・海洋研究開発機構

* 航跡・測点図

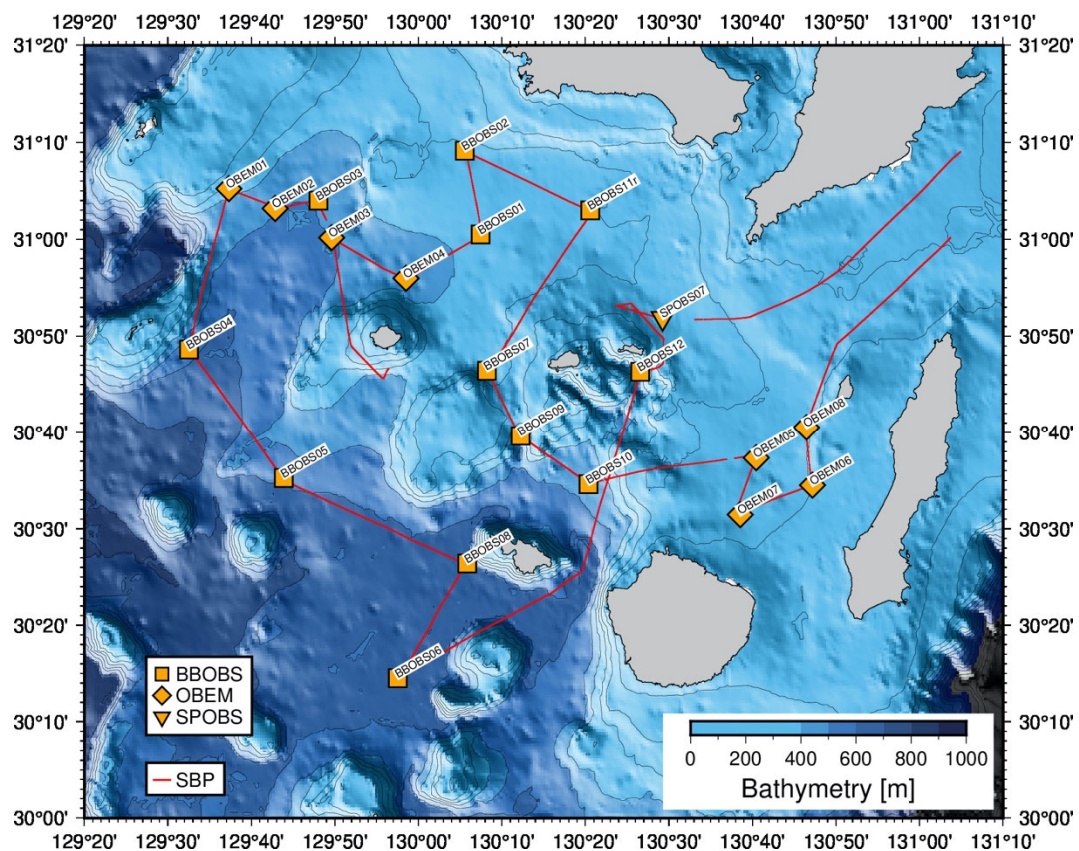


図1 BBOBS、OBEM、SPOBS の回収点、および、サブボトム調査測線図（海底地形図は JODC 500 m メッシュデータ）

KS-23-3_NavTrack

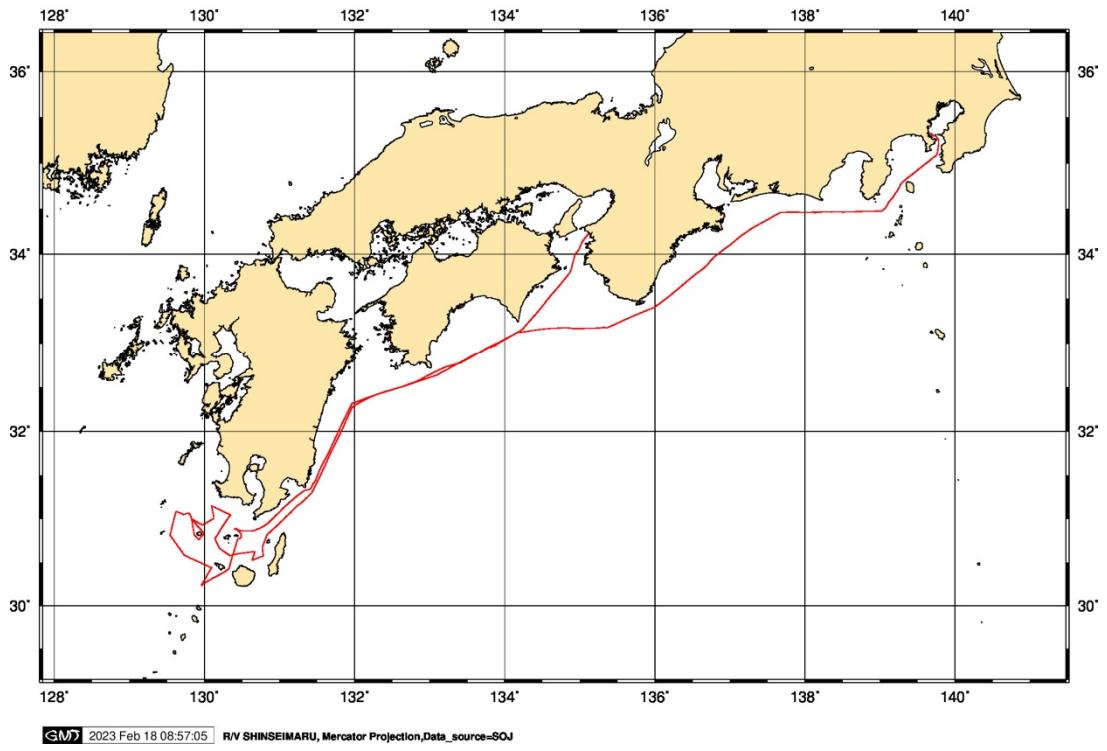


图2 航海全体航跡図